

## 消流雪用水導入事業とは・・・

消流雪用水導入事業は、水量の豊富な河川から市街地を流れる中小河川に消流雪用水を供給する取水施設(ポンプ場)、導水路などの整備を行うものです。

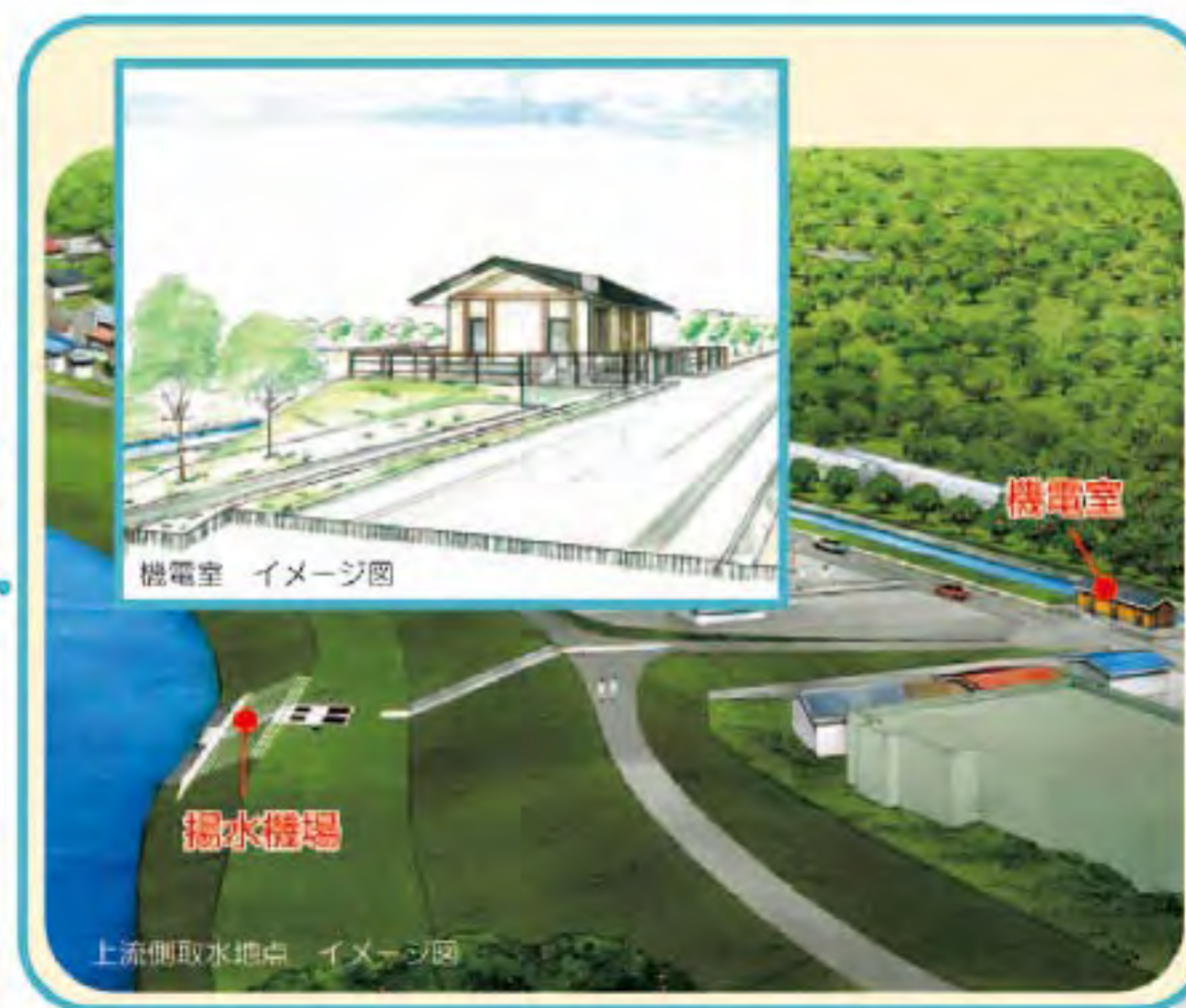
この事業により、岩木川から最大毎秒1.5m<sup>3</sup>の水を導入し、円滑に除雪作業ができるようにします。

これによって、除雪後の道路脇の排雪はもとより、家廻りの雪や屋根雪が直ちに融雪溝で融かされ、流雪溝から岩木川へ排雪されるため、町の中の雪がなくなり、冬期間の安全で快適な道路空間が確保されるとともに、除排雪作業の負担が軽減され、暮らしやすい生活環境が確保されます。

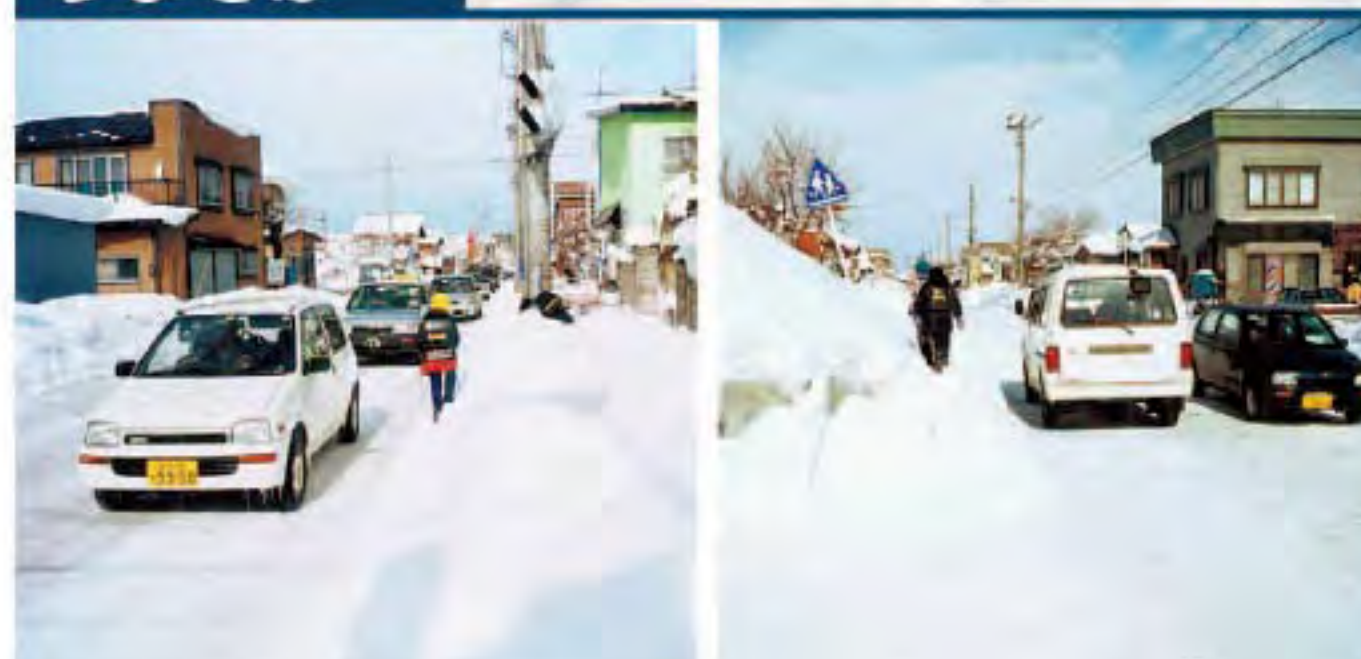
## 事業位置図



## 事業の内容



## 事業の効果



## 消流雪用水導入事業の効果に関する住民の声を紹介します

- \* 雪なげがとても楽になった
- \* 雪かきが楽になった
- \* 住民、町の除排雪の手間が省けて良い
- \* 車道が広く確保されるので、交通事故防止、渋滞緩和に大いに役立っている
- \* 歩道が確保されるので、安全に通行できて良い
- \* 景観がよくなった

【五所川原市への消流雪用水導入事業に対するアンケート調査より(H16年2月実施)】

## 事業(板柳地区)の必要性

板柳町は、津軽平野西部地域の中央に位置し、県内でも屈指の豪雪地帯(最大平均積雪深94cm、最大積雪深173cm)で、年間の約1/4の期間が雪に閉ざされます。

板柳町の中心街は、人口密度が高く、排雪場所の確保が困難であり、道路脇に積み上げられた雪によって、車両交通の阻害や歩行者の安全確保の困難など、町民生活におおきな支障をきたしています。また、家屋や宅地などで頻りに除排雪作業を強いられており、特に高齢化社会を迎えたことによって、除排雪作業の負担が大きく、生活環境の悪化が課題となっています。さらに、板柳町内を貫流する中小河川は、ほとんど水量が無いことから、融雪用水不足となっています。

これらのことから、板柳町民からの当地域への消流雪用水導入の期待は大変大きなものがありました。

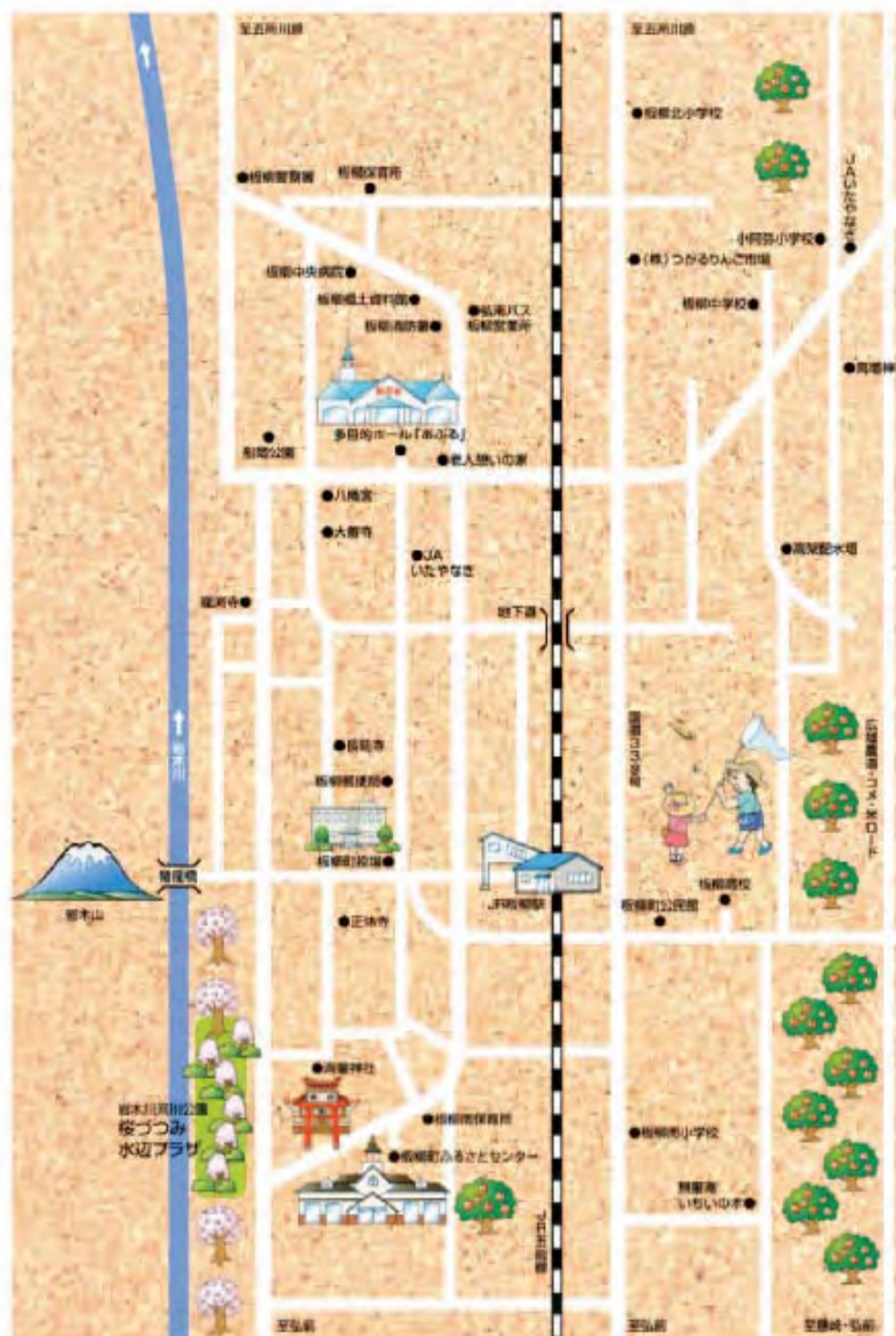


## 板柳町の積雪日数及び最大積雪深



## 採択要件

- 消流雪の対象となる市街地が豪雪地帯対策特別措置法に基づき指定された豪雪地帯に属する市町村にあって、人口密度がおおむね40人/ha以上及び人口がおおむね5千人以上の市街地であること。
- 消流雪の対象となる市街地が豪雪地帯対策特別措置法に基づき指定された特別豪雪地帯に属する市町村にあって、人口密度がおおむね40人/ha以上及び積雪指数(消流雪の対象となる市街地における除雪対象戸数に過去5年間で降雪量が10cm以上観測された年間の日数の最大値を乗じた数)が6千以上の市街地であること。



■ 周辺マップ



■ 板柳ふるさとセンター



■ 岩木山と岩木川河川公園(板柳地区)

## お問い合わせ先

### 国土交通省東北地方整備局

青森河川国道事務所  
〒030-0822 青森市中央3丁目20番38号  
TEL 017-734-4521  
<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>  
E-mail: aomori@thr.mlit.go.jp

藤崎出張所  
〒038-3802  
南津軽郡藤崎町大字藤崎字村井36-1  
TEL 0172-75-3314

雪国の暮らしやすい生活環境をめざして

あましく  
喜らせる  
いたやなぎ

ふるさとの川  
岩木川の  
めぐみ

